



Be a gift to the world
世界へのプレゼントになろう

仙台南ロータリークラブ

週報

RI 会長 K.R. ラビンドラン
D. 2520 ガバナー 菅原 裕典
仙台南RC会長 板垣 努



例会場 仙台国際ホテル
例会日 毎木曜日 12:30~13:30
事務所 〒980-0021
仙台市青葉区中央四丁目 6-1
TEL. 223-3652 FAX. 223-3662

メールアドレス sendaisr@star.ocn.ne.jp
会長 板垣 努
副会長 星 毅 高木 信三
幹事 山下 晴輝
ロータリー 佐藤 博美 皆川 和輝 後藤 公伸
情報委員会 熊谷 晴樹

2015-2016年度 (No.10) 第2837回 例会 (平成27年9月10日)

前回の報告・今週のお知らせ

本日の予定

フレンド歯科 院長、笑い学会東北支部長
千葉俊一様
「よく笑いよく噛むことで健康を」

次週の予定

株東北データバンク
東北ブロック統括マネージャー兼仙台支店長
小川孝司様
「良い会社と悪い会社の見分け方」

出席率 会員数50名

8月23日 67.35%
8月27日 73.47%
9月3日 72.00% (9月9日現在)

今年度ニコニコボックス状況

前回の合計額 16,000円
今年度累計額 326,000円

マルチプルフェロー

8月13日 宮澤 雅隆 会員

米山記念奨学会寄付

8月27日 宮澤 雅隆 会員

ロータリー財団寄付

8月27日 宮澤 雅隆 会員

9月

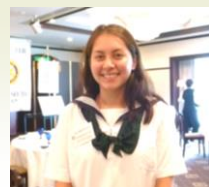
「基本的教育と識字率向上月間」

予定

9月17日 60周年記念事業実行委員会
第1回職場訪問 (金剛宝寺 輪王寺)
9月24日 休会 (クラブ定款第6条1-Cにより)
9月27日 第1回板垣努会長杯ゴルフコンペ
10月1日 定例理事会
10月5日 合同幹事会
10月22日 移動夜間例会「お月見例会」
10月23日 広島東南RC歓迎ゴルフコンペ

前回のゲスト(9月3日) (敬称略)

青少年長期交換来日生
Odalys Xiomara MARTINEZ



前回のビジター(9月3日) (敬称略)

なし

お誕生日おめでとうございます

9月11日 増子 弘 会員

結婚記念日おめでとうございます

9月11日 山下 晴輝 会員
9月12日 高橋 次男 会員

ニコニコボックス

菅野 稔様: 9月度のニコニコを期待して。
松良 千廣会員: 土曜日学園祭無事行いましたがテントが乾くまで待って昨日やっと片付けました。
星川 隆裕会員: 来月弊社創業80周年を迎えるに当たり9/1より笹かまぼこ全面リニューアルをしました。より美味しくなりましたので今後ともご愛顧よろしくお願ひします。
桑江 賢治会員: 初めての卓話です。がんばります!

先週の報告

日本株式の動向について

岡三証券株式会社 仙台支店 支店長 桑江賢治会員

① マーケットで何がおきているのか？

100年に1度のクラッシュと言われたリーマンショックから世界経済が立ち直った原動力となったのは、米国が過去に例を見ないほどの量的緩和を行い、世界中にドルをばらまいた事と、いち早く中国が4兆元に及ぶ巨大な財政投入で投資を活発化させた事である。今回の暴落の原因もその米中2か国の事情によるものである。まず、米国の利上げが近づき（早ければ9月）新興国等を潤した資金が米国に逆流するという思惑と、中国経済への不信感である。さらに追い打ちをかけたのが、トレンドフォロー型のCTA（コモディティ・トレーディング・アドバイザー）と呼ばれるヘッジファンドのプログラム売買である。感情を持たず、基準や理屈を無視して大量にトレンドを仕掛けるCTAの存在が相場の下落に拍車をかけたのが現状である。

② 日本株式動向

結論から言うと、今回の日経平均暴落は一昨年のバーナンキショック、昨年のも米金融緩和終了時の急落と同じで、ある程度の調整期間を経て前の高値を更新してくると思っている。その根拠として、日本企業の業績に対する株価の割安感と、アベノミクス効果を挙げる。日本企業の4-6月の経常利益は24%増と過去最高であるのに対して株価を一株利益で割ったPER（株価収益率）は14倍台であり割安の領域にある。

また、アベノミクスの成長戦略が日本市場に奏功しており、株価を語る上での前提条件が数年前と

は大きく変わっている。円安、OILの下落以外にもコーポレートガバナンスコードやGPFIの運用比率の変更、規制緩和によるインバウンド消費の急拡大など日本企業を取り巻く環境は大きく変わった。世界情勢が落ち着いた時には日経平均株価は20,000円を大きく上回っているだろう。

③ 企業も変化している

アベノミクスによる環境変化と同時に、自助努力で変化を遂げてきている企業も多い。典型的な成熟した内需型産業であった食品業界もそのブランド力と品質で海外戦略を積極化している。ソニーなど、再構築で蘇った企業や、任天堂のようにビジネスモデルの変遷により変わっていく企業もある。時代の変化に対応できる会社とそうでない会社を見極めることが大事である。

『相場は悲観の中で生まれ、懐疑の中で育ち、楽観の中で成熟し、幸福感のなかで消えていく』



新入会員のご紹介



増子 弘 会員 (職業分類) 警備保障

生年月日: 昭和49年9月11日
勤務先: 株式会社日本パトロール警備保障
役職: 常務取締役
家族: 母、妻、子供
趣味: ロードバイク、スポーツ観戦
推薦者: 西尾 章会員、遠藤敏夫会員



本日のMENU:

○ビーフカレー ○ご飯 ○薬味 ○サラダ ○デザート ○コーヒー